

●生徒への「高知県像」についてのアンケート結果発表

私たち生徒会は、高知をもっと元気にする提案を考えるために、高校2年生を対象にアンケートをとりました。その集計結果を発表します。

アンケート内容は「高知県の魅力」「中心商店街」「住みよい町」「龍馬ブーム」そして「高知県の将来」です。

【高知県の魅力】

高知のどんなところが魅力だと思いますか。まず「自然」について、緑が豊かである一番に挙げる人が多かったです。その他に水質の良さを挙げる人もいました。

次に「食」について。やはり鰹が一番でした。この他にはフルーツトマトなどがありました。

3つ目は、「観光スポット」です。桂浜と高知城でワンツー・フィニッシュです。この他には、日曜市、ひろめ市場、アンパンマンミュージアムがありました。

4つ目は「特産物を使った産業」です。土佐和紙が一番になりました。ゆず食品、ごっくん馬路村などのゆず関連が全体の30%に上ります。この他には、鰹の一本釣、トマトなどがありました。

そして「その他の魅力」です。龍馬ブームもあって、坂本龍馬が一番でした。人柄が入っているのも興味深いです。その他は、日曜市、やなせたかしさんなどでした。

こういった高知の魅力をアピールしているか。その質問に「はい」と答えた人は58%でした。「はい」と答えた理由です。理由の多くは、テレビで龍馬伝をはじめとする高知県に関するものを見ているからということでした。「いいえ」と答えた理由です。PRが足りない、何をどうしているか分からないというのがありました。

「高知県に足りないものは何ですか」という質問には、若者が行きたくなる店が一番でした。この他には、イベント、PR力と答えた人もいました。この「活気」とすぐ1つ下にある「学力」は、特に重要な問題だと思います。この後のプレゼンテーションで生徒会は、これらの問題への解決策を提案する予定です。



【中心商店街】

次に商店街についてです。「あなたは中心街によく行きますか」という問いには、「いいえ」と答えた人が多く、64%でした。「いいえ」と答えた理由です。行く店がないといった意見や、時間的、距離的問題を挙げる人が多かったです。「はい」と答えた理由は、遊びや買い物に行くが一番でした。

あなたが行きたくなる商店街はどのようなものですか。これには「活気のある商店街」

と答えた人がかなり多かったです。先ほどの高知県に足りないものは何ですかという質問でも「活気」と答えた人が多く、活気を取り戻すことが重要な問題と言えます。

【住みよい町】

次に「住みよい町」についてです。高知県はあなた自身にとって住みよい町だと思いますかという問いには、「はい」と答えた人のほうが多く、76%でした。理由には、水や空気がきれい、身近に自然が多いなど、高知の自然の多さを挙げた人が多かったです。「いいえ」と答えた理由です。交通の便が悪いこと、田舎であることが上位に入っていました。このほかには、公共施設の少なさを挙げる人もいました。

高知県は高齢者にとって優しい町ですか、という問いは、「はい」と答えた人と「いいえ」と答えた人が、ほぼ同数でした。

【龍馬ブーム】

次に坂本龍馬ブームについてです。「土佐・龍馬であい博」に行きましたか。「はい」と答えた人は、7%でした。

「龍馬伝」を見ていますか。「はい」と答えた人は、40%でした。坂本龍馬ブームを感じていますか。「はい」と答えた人はかなり多くて79%でした。

次に龍馬以外にアピールできる人や物です。広末涼子さんとやなせたかしさんが同率首位でした。やなせたかしさんが生み出したアンパンマンも4位に入っていました。

【高知の将来】

最後に将来についてです。「あなたは将来どこで就職したいですか」に、県外と答えた人はかなり多く、77%でした。理由を見てみましょう。「やりたい仕事がない」が半数以上でした。県内で就職すると答えた人の理由です。高知が好き、暮らしやすいといった意見が多かったです。

先ほどの質問で県外と答えた人は、77%とかなり多かったです。将来ずっと県外で暮らす予定かというところではありません。68%の人が、将来高知に帰りたいと答えました。「はい」と答えた理由です。高知で生まれ育った、老後に住みやすいという意見が多かったです。「いいえ」と答えた理由です。高知は田舎だからと言うのが一番に入っていました。この結果からすると、まずは可能性を求めて県外へ出て、老後は自然の多い高知でゆっくり暮らそうという人が多いように感じます。